

秦逸三氏胸像

除幕式



平成28年9月25日(日)

次 第

- 1 開 会
- 2 挨拶 米沢市長 中川 勝
- 3 来賓紹介
- 4 祝 辞 帝人株式会社 代表取締役社長 鈴木 純 様
國學院大學 経済学部教授 秦 信行 様
山形大学工学部長 飯塚 博 様
- 5 除 幕
- 6 記念撮影
- 7 閉 会

秦逸三先生

秦逸三先生は 1880 年、現在の広島県安芸郡海田町に生まれました。東京帝國大学工科大学応用化学科を卒業した後、米沢高等工業学校（現山形大学工学部）の教授になられ、苦心の末、我が国で初めて化学繊維（レーヨン、当時の用語で人造絹糸）の工業生産に成功しました。そして 1918 年、米沢で帝國人造絹糸株式会社（現帝人株式会社）が産声をあげました。

この胸像は、帝人株式会社三原事業所（広島県三原市）に長く設置されていましたが、帝人(株)の前身である東工業株式会社米沢人造絹糸製造所が設立されて百年目の 2015 年に帝人(株)から米沢市へ寄贈いただきました。

胸像の台座にあります「秦逸三之像」の文字は、曾孫にあたる 秦 頼太 氏の揮毫によるものです。